



第4号様式 (第13条)

函館市IT・ロボット等活用生産性向上補助金等実績報告書

令和3年(2021年)11月30日

函館市長様

住所 函館市若松町9番22号函館朝市ひろば2F
申請者 氏名または団体名 函館北栄株式会社
および代表者氏名 代表取締役社長 荒木 雅

令和3年(2021年)7月1日付け函経工をもって補助金等の交付決定を受けた下記の補助対象事業は、令和3年(2021年)11月30日に完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

- 補助対象事業の種類 (該当する番号を○で囲むこと。)
① 専門家派遣型IT・ロボット等設備導入支援事業
(2) IT・ロボット等活用共同研究支援事業

2 補助対象事業の名称 ITを活用した販売管理システムの導入

3 補助金等交付決定通知額 金 2,125,000円

4 補助金振込先 (申請者の口座)

銀行名	支店名	口座の種類	口座番号
口座名義	(カナ)		

5 実績書 別紙のとおり

実績書

事業の名称	IT を活用した販売管理システムの導入
実施内容	販売管理システム及びプラットフォーム受発注システムの導入を行った。販売管理システムではこれまで個々に行っていた販売業務，売上管理，在庫管理を一括管理し，プラットフォーム受発注システムでは、商品管理，発注，棚卸，請求処理，伝票保管をデジタル化し，データを一元管理した。
期待される効果	1. 手書き伝票への記入を省略することが出来るため，入力ミスのようなケアレスミスを防ぐことが出来る。 また経理システムとの連動により日々の売上が短時間で計上されるため会計業務を省略することが出来る。 2. 経理部門で行っていた取引先への買掛金や売掛金確認業務が簡略化され，仕事内容の効率化につながる。
今後の展開について	導入したシステムを活用し、更なる仕事内容の簡略化により，仕事内容の効率化を図る。
研究者の協力内容 (共同研究支援事業の場合)	

- (注) 1. 実績書の内容について，詳細に記載すること。(別紙も可)
2. 導入した商品の写真および概要のわかる資料ならびにその他必要と認めた書類を添付すること。

収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内 訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
自己資金	2,125,000	2,125,000	2,125,000	2,125,000	0	0	
函館市補助金	2,125,000	2,125,000	2,125,000	2,125,000	0	0	
合 計	4,250,000	4,250,000	4,250,000	4,250,000	0	0	

支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内 訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
販売管理システム	3,650,000	3,650,000	3,650,000	3,650,000	0	0	管理システムパ ッケージ本体 管理システムカ スタマイズ サーバー本体 無停電装置
プラットフォーム 受発注システム	600,000	600,000	600,000	600,000	0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
合 計	4,250,000	4,250,000	4,250,000	4,250,000	0	0	

収支差引額 0 円

(注) 1. 金額については、すべて消費税および地方消費税相当額を除いた額で記載すること。